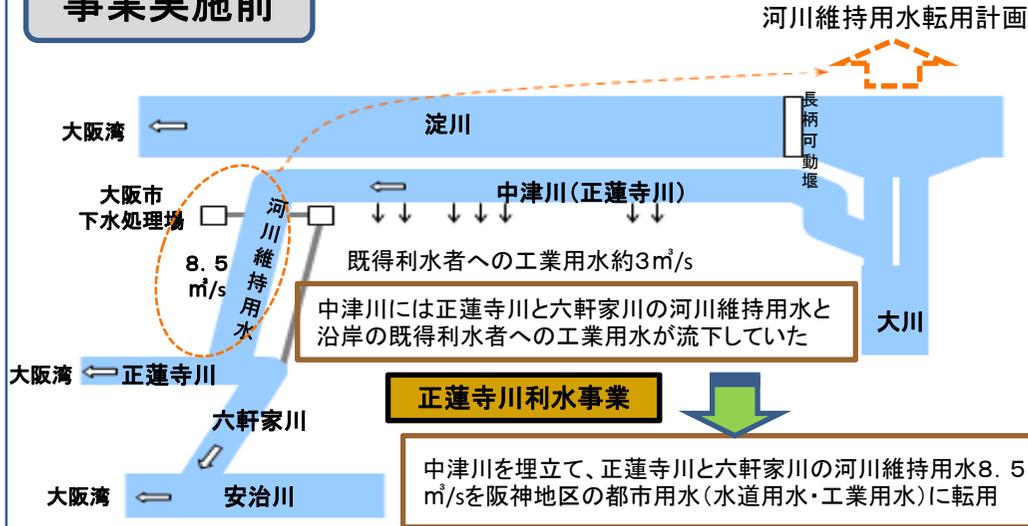


しょうれんじ

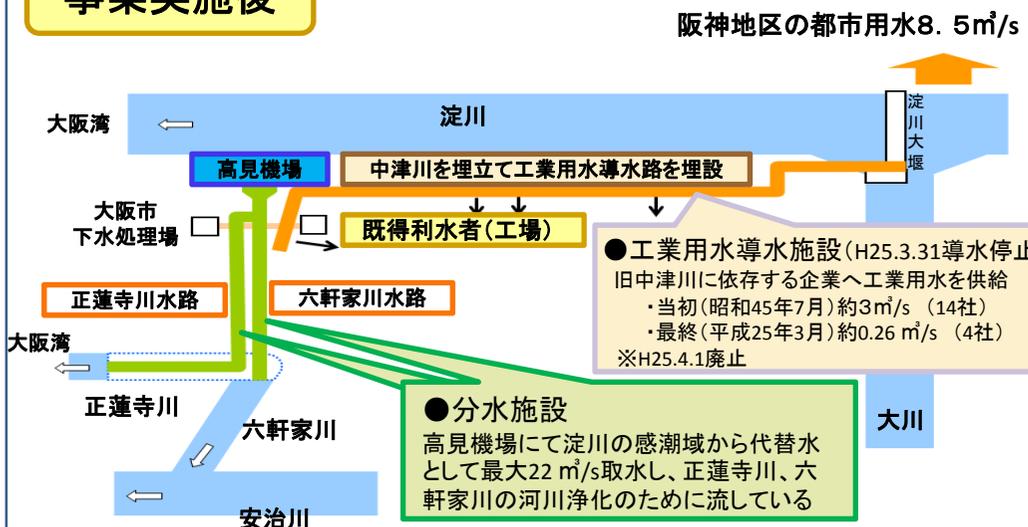
正蓮寺川利水事業の効果：水道用水・工業用水の確保、安定供給

正蓮寺川利水事業は、阪神地区の急増する水需要に対処するため、淀川の左岸堤沿いに流下していた中津川を埋立て、河川維持用水を転用することにより、都市用水(8.5m³/s)を確保し、水の安定供給に寄与しています。

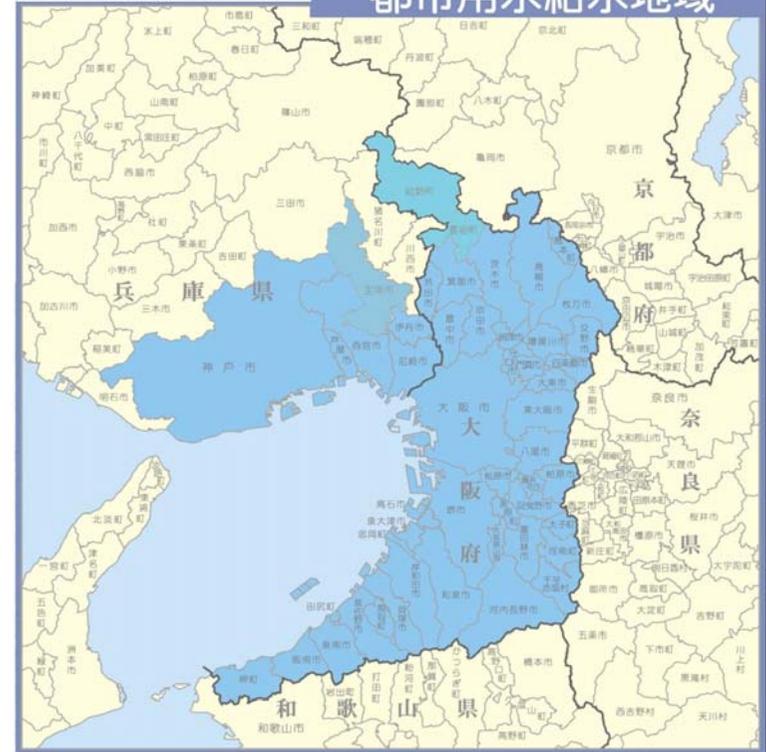
事業実施前



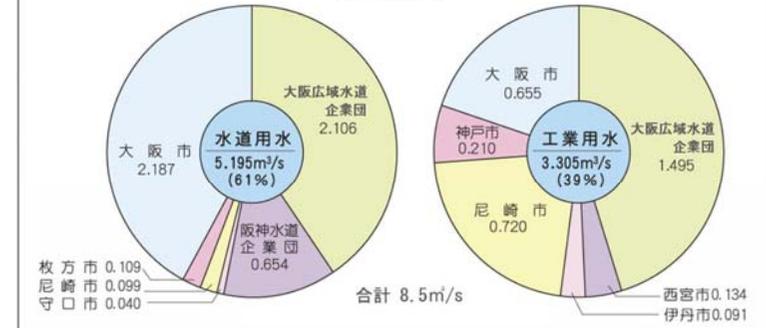
事業実施後



都市用水給水地域

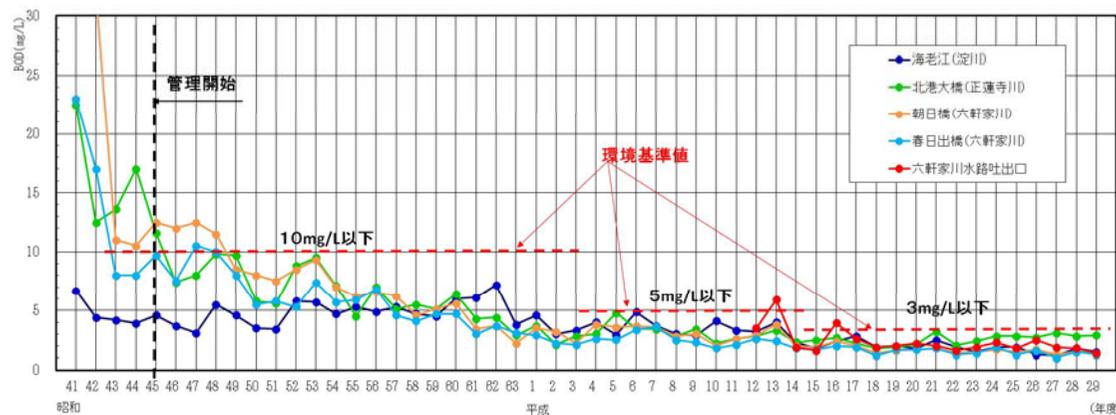


新規利水者



しょうれんじ 正蓮寺川利水事業の効果：河川浄化

正蓮寺川利水事業は、高見機場にて淀川の感潮域から取水し、正蓮寺川と六軒家川に河川維持用水を分水することにより河川浄化を行っています。



●水質観測地点でのBODの経年変化(年間平均値)

河川浄化の効果

管理開始より正蓮寺川および六軒家川のBODは年々低下しており、分水による河川浄化の効果が現れていることが分かります。

※BODとは、河川の汚れの指標

六軒家川、正蓮寺川の環境基準(BOD)

- ・平成4年から 5mg/l以下
- ・平成15年から 3mg/l以下 (正蓮寺川はH21から)

しょう れんじ

正蓮寺川利水事業の効果：内水排除

正蓮寺川利水事業は、大阪府の高潮対策事業との共同事業として実施されています。高潮等で、大阪府の防潮水門（正蓮寺川水門・六軒家川水門）が閉鎖された場合は、大阪府の指令により、高見機場のポンプ運転により内水排除を実施し、浸水から街を守ります。



正蓮寺川水門(大阪府)



六軒家川水門(大阪府)



高見機場(水機構)



☆内水排除計画

- 累計計画雨量:97.4mm
- 時間最大雨量:29.7mm
- ポンプ排水量 :19m³/s

☆大阪の高潮対策事業

大阪は古くから「水の都」として繁栄していますが、昭和9年の室戸台風、昭和21年ジェーン台風、昭和36年の第2室戸台風により甚大な高潮被害を被りました。これらの台風被害を契機として、伊勢湾台風級の超大型台風が大阪湾に最悪のコースを通過して満潮時に来襲する想定で計画されました。

【高潮対策対象区域】

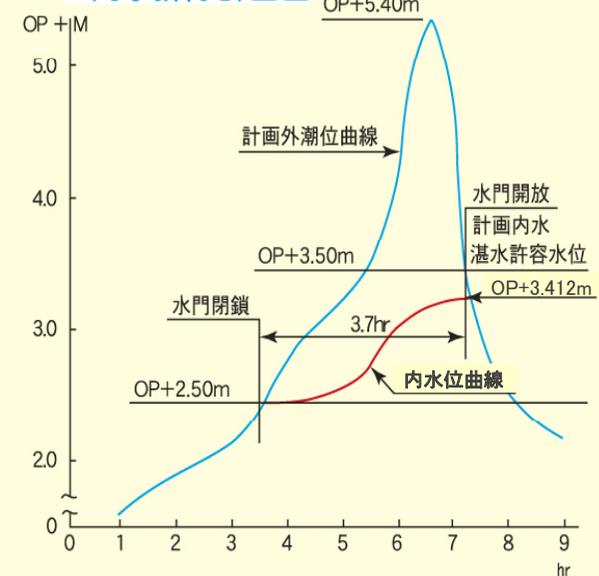
- 排水対象面積：12.89 km²
- ※排水対象面積には概ね下記世帯、人口の一部が含まれます。
- 流域世帯：31,309世帯の一部（此花区）
39,061世帯の一部（福島区）
- 流域人口：66,362人の一部（此花区）
74,381人の一部（福島区）

（大阪市の推計人口 平成29年10月1日現在）

※内水排除とは

正蓮寺川及び六軒家川水門を閉鎖した場合、対象区域に降った雨水や下水処理場からの排水により、正蓮寺川及び六軒家川の水位が上昇し、浸水被害を防ぐためポンプで強制的に淀川へ排水します。

●内水排除計画図



しょう れんじ

正蓮寺川利水事業の効果：内水排除

内水排除時は高見機場の切り替えゲートを操作して、分水時に使用している同じポンプで内水排除運転を実施しています。
 昭和45年7月の管理開始より平成29年末までに36回の内水排除を実施しました。



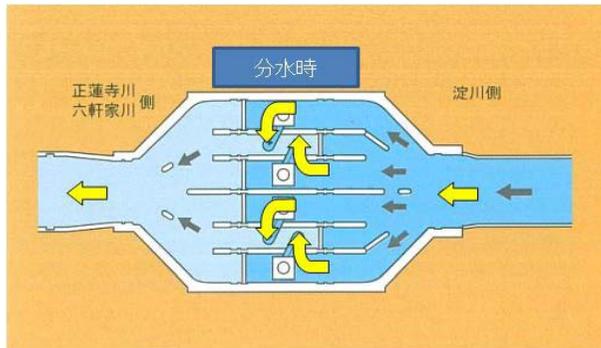
ポンプ設備(4台)



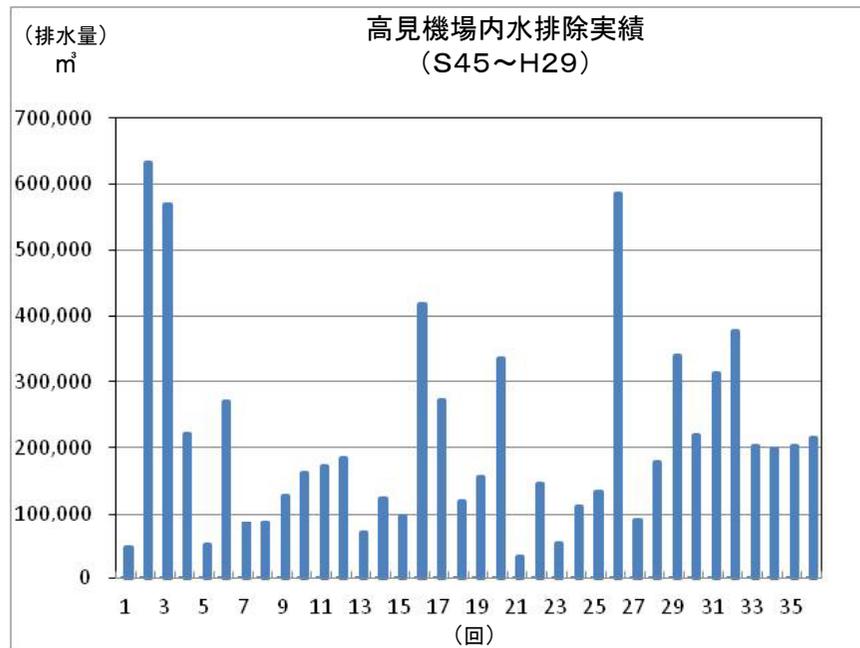
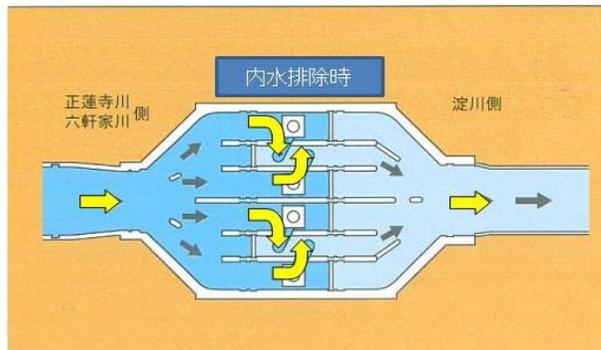
切替ゲート(12門)

年度	回数								
S45	1	S55	1	H2	1	H12		H22	1
S46		S56		H3		H13	1	H23	2
S47		S57		H4		H14		H24	4
S48		S58		H5	1	H15	2	H25	
S49		S59		H6	1	H16	4	H26	2
S50	1	S60		H7		H17	1	H27	2
S51		S61		H8	1	H18		H28	
S52		S62		H9		H19	1	H29	2
S53		S63		H10	2	H20		合計	36
S54	2	H1		H11	2	H21	1	平均	0.75

内水排除実績



内水排除時は切替ゲート12門を分水時とは逆に開閉操作し、水の流れを変えます。



☆内水排除の実績

管理開始からの内水排除操作を36回実施しており、年平均としては0.75回です。
 直近10年での実施回数は、14回(年平均1.4回)で、近年は増加しております。